

# 個別施設計画

策定年月 R3.1

施設名	倉敷琴浦高等支援学校			所在地	倉敷市児島田の口1-1-16		
敷地面積	26,711.62 m <sup>2</sup>			棟数	25 棟 (計画記載対象 8 棟)		
延床面積	9,639.86 m <sup>2</sup>				※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	特別支援学校教育のため						
【想定される自然災害】							
予想震度 5強		津波 ー		浸水 ー			
建築規制	市街化区域、準工業地域 建ぺい率60%、容積率200%						
エネルギー使用量 (2019年度)	電気	ガス	水道	燃料 (灯油)			
	71,737 kWh	15 m <sup>3</sup>	950 m <sup>3</sup>	306 0			
管理上の 特記事項	敷地内未利用地 なし 敷地内貸付地 なし 倉敷市指定緊急避難場所・指定避難所(洪水・高潮・地震・津波)						

## 1 施設内建物の概況

名称	教室棟(26棟)1-1	屋内運動場(31-2棟)2-1,2	管理棟(48棟)3
築年(西暦)	1963年	1970年	1971年
構造	鉄筋コンクリート造 2階	鉄筋コンクリート造 1階	鉄筋コンクリート造 4階
建築面積	262.08 m <sup>2</sup>	1236.74 m <sup>2</sup>	585.45 m <sup>2</sup>
延床面積	547.42 m <sup>2</sup>	1276.64 m <sup>2</sup>	2265.01 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	普通教室	体育館	事務室 職員室 会議室
主要な設備 (屋外を含む)		消防設備(自動火災報知設備) 給排水設備 消火設備	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	低	高	高
耐震性 ※1	不明	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	—	適
	中性化 ※3	—	不適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	屋根

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適

※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適

※4 傾斜が有る場合は不適

※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	管理棟(73棟)3	教室棟(51棟)5	食堂棟(74棟)7
築年(西暦)	1971年	1971年	1972年
構造	鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 4階	鉄骨造 1階
建築面積	42.66 m <sup>2</sup>	768.64 m <sup>2</sup>	273.00 m <sup>2</sup>
延床面積	247.00 m <sup>2</sup>	3074.58 m <sup>2</sup>	273.00 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	進路指導室 相談室	普通教室 被服実習室 音楽室	食堂
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	電力設備(受変電設備) 空調設備 給排水設備 消火設備 昇降機	
利用状況	高	高	低
耐震性 ※1	有	有	不明
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	
	中性化 ※3	不適	
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	屋根	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	格技場(64棟)12	同窓会館(57棟)
築年(西暦)	1991 年	1978 年
構 造	鉄骨 造 1 階	鉄筋コンクリート 造 3 階
建築面積	378.38 m <sup>2</sup>	134.34 m <sup>2</sup>
延床面積	425.78 m <sup>2</sup>	448.10 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	柔道場 剣道場	同窓会館
主要な設備 (屋外を含む)		
利用状況	低	低
耐震性 ※1	有	不明
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	—
	中性化 ※3	—
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適
	地盤沈下 ※5	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq$ 0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

予防保全を図りながら、使用を継続する。  
なお、教室棟(26棟)、食堂棟(74棟)及び同窓会館(57棟)は、使用しておらず活用困難であるため、除却し、学校用地として活用する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
教室棟(26棟)1-1	除却を行う。
屋内運動場(31-2棟) 2-1,2	設備等の定期更新を行う。
管理棟(48棟)3	予防保全を図る。
管理棟(73棟)3	予防保全を図る。
教室棟(51棟)5	設備等の定期更新を行う。
食堂棟(74棟)7	除却を行う。
格技場(64棟)12	予防保全を図る。
同窓会館(57棟)	除却を行う。

### 3. 施設全体のスケジュール

#### (概要)

1 除却  
 除却を行う。  
 (57棟)2023年度以降設計・施工 (26棟)2024年度以降設計・施工 (74棟)2025年度以降設計・施工

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
教室棟(26棟) 1-1	除却								設計・施工		
屋内運動場 (31-2棟)2-1,2	設備等の 定期更新								LED		
管理棟(48棟)3	予防保全				予防保全を図る。						
管理棟(73棟)3	予防保全				予防保全を図る。						
教室棟(51棟)5	設備等の 定期更新								LED		
食堂棟(74棟)7	除却								設計・施工		
格技場(64棟) 12	予防保全				予防保全を図る。						
同窓会館(57 棟)	除却							設計・施工			

#### 4. 概算費用

総額 1億円(除却等)

## 5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R7.3	屋内運動場(31-2棟)及び教室棟(51棟)において、設備等の定期更新を追加